

R Y O S Y O
両小だより草加市立両新田小学校
学校だより 5月号
令和4年 5月2日
児童数 436人

「よく見て・よく聞いて・よく話す」

校長 帆玉敬一

風薫る5月、心地よい季節となりました。始業式、入学式から一カ月がたち、子供たちは新しいクラスにも慣れ、学習活動や業間休みでは、多くの友達と元気に活動し、楽しく学校生活を送っています。

また、旗振りボランティアの皆様、登下校ボランティアの皆様、毎日の見守り活動ありがとうございます。おかげ様で、子供たちに大きな事故はなく、順調に1学期のスタートを切ることができました。これから控えるゴールデンウィーク中も交通事故に遭わないよう、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、安全に過ごしてほしいと思います。

さて、皆さんは「三猿」と聞いてまず何を思い浮かべますか。大半の方が栃木県の日光東照宮にある「三猿」の彫刻を思い浮かべるとと思います。ところが、埼玉県にも実は「三猿」がいるのです。県の有形文化財に指定され、秩父夜祭でも有名な秩父神社の彫刻です。

同じ徳川家ゆかりの御社であるにもかかわらず、秩父神社の三猿は日光東照宮とまったく違った表情をしています。日光東照宮が「見ざる・言わざる・聞かざる」なのに対し、秩父神社の三猿は「よく見て・よく聞いて・よく話す」お元気三猿として親しまれています。日光東照宮の「見ざる・言わざる・聞かざる」も大切なことですが、秩父神社の三猿「よく見て・よく聞いて・よく話す」ことも今の子供たちには必要なことではないでしょうか。



私は、始業式と入学式の話の中で、子供たちに「人の話をしっかり聞く」ようにお願いしました。まず、落ち着いて人の話を聞くことで何事にも集中して取り組むことができるようになります。そして、授業中に黑板に書かれていること、先生方や友達の行動を「よく見て」、周りの方々の話を「よく聞いて」、いろいろ学んだことを生かして自分の言葉で「よく話す」。両小っ子には、ぜひこのお元気三猿になって自分を高めてほしい。思いやりの心をもって友達や仲間を大切に。粘り強く勉強したり一生懸命運動したりして、さらに自分の力を伸ばしてほしいと願っています。

5月は、「埼玉県学力学習状況調査」が実施され、運動会も開催予定です。新型コロナウイルス感染者数は高止まりし、まだまだ予断を許さない状況ですが、本校は密を防ぎ、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら教育活動を推し進めてまいります。

つきましては、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様には、今後とも、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。